

「サービス提供責任者の業務時間に関する調査研究」

序章 研究の概要

1. 研究の目的

サービスの要であるサービス提供責任者の業務を、時間配分の面から明らかにすることを目的とする。

2. 研究体制

研究の推進のために研究委員会と作業部会を設置した。それぞれの構成と開催日は以下の通り。

1) 研究委員会

◆ 委員構成

- 委員長 太田 貞司（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 教授）
委員 小野 孝嘉（東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター研修室 主任）
國光 登志子（立正大学社会福祉学部 教授）
古谷野 亘（聖学院大学人間福祉学部 教授）
須加 美明（目白大学人間学部 教授）
馬袋 秀男（株式会社ジャパンケアサービスグループ 社長）
渡辺 裕美（東洋大学ライフデザイン学部 教授）
小松 康典（ダイヤ高齢社会研究財団 常務理事）
瀧波 順子（ ” ” 研究員）

研究協力者 佐藤 寛子（株式会社ジャパンケアサービスグループ人材開発室 次長）

◆ 開催

- 第1回：平成20年9月 1日
第2回：平成21年3月13日

2) 作業部会

◆ 委員構成

- 委員 古谷野 亘、須加 美明、小松 康典、瀧波 順子
研究協力者 佐藤 寛子

◆ 開催

- 8回開催
平成20年8月6日、8月13日、8月22日、9月16日、10月30日、12月2日
平成21年2月5日、3月3日

3) 調査実施機関 社団法人 中央調査社

3. 研究内容

本研究は、サービス提供責任者の就労環境を把握するための「訪問介護の事業所調査」（第1章）、サービス提供責任者の業務と意識を把握するための「訪問介護のサービス提供責任者調査」（第2章）、サービス提供責任者の業務時間を把握するための「訪問介護のサービス提供責任者 業務時間調査」（第3章）の3調査から成る。

4. 研究方法及びサンプル

函館市、青森県、秋田県、群馬県、町田市、静岡県、鹿児島市の社会福祉協議会等の関係団体より紹介された訪問介護事業所に対して、調査票を郵送で配布した。各関係団体からは、事業所に所属するサービス提供責任者数を知らせてもらい、必要数を送付した。サンプル数及び回収数は表1の通りである。（各調査の具体的な方法は各章にて述べる。）

表1：サンプル数及び回収数

	対象事業所数	回収事業所数		対象サ責数	サ責アンケート回収数		サ責業務時間調査回収数	
		回収数	回収率		回収数	回収率	回収数	回収率
全体	249	156	62.7%	725	376	51.9%	317	43.7%
[地域]								
函館	41	18	43.9%	137	38	27.7%	30	21.9%
青森	49	31	63.3%	99	44	44.4%	28	28.3%
秋田	23	13	56.5%	56	32	57.1%	30	53.6%
群馬	35	23	65.7%	103	59	57.3%	50	48.5%
町田	32	26	81.3%	129	105	81.4%	89	69.0%
静岡	48	25	52.1%	114	32	28.1%	28	24.6%
鹿児島	21	20	95.2%	87	66	75.9%	62	71.3%

〔本報告書を読む際の注意〕

1. 百分比は回答者（n）を100%として算出し、小数点第2位を四捨五入したため百分比の合計が100%にならない場合がある（「n」は各問いの回答者数を示す）。
2. 1回答者が二つ以上の回答をすることができる質問では、回答率の合計が100%を超えることがある。
3. 「付問」は、前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。